

新聞読んだ 考えた

2023年10月30日付4面「韓国雑踏事故1年で追悼式『惨事忘れぬ』遺族ら言い」 日本人2人を含む159人が死亡した韓国ソウルの繁華街、梨泰院の雑踏事故から29日で1年となり、ソウル中心部の広場で遺族会などが追悼式を開いた。事故現場には多くの市民が訪れて黙とうをささげた。

八戸学院光星高3年 千葉 雪華さん



悲惨な雑踏事故忘れられない

に兵庫県明石市で起きた歩道橋事故で次男をなくした下村誠治さんも登壇したと書いてありました。同様の事故の被害者家族の話を聞くことは、多くの人の心に

泰院の事故の被害者は若い人が多いです。高校生である私たちも、自分たちでできることを考え、気を付けていきたいと思いました。

2022年10月に韓国で起きた雑踏事故から1年がたち、追悼式が行われました。記事を読んで、私は絶対に忘れてはいけない事故であり、追悼式をずっと続けていってほしいと思います。最初はこの事故のニュースを見た時、ドラマで有名になった場所で親近感がわいていただけに、とても恐ろしく感じました。追悼式には、2001年

響くと思うし、再発防止のための取り組みとして効果的で、とても大事なことだと思いました。私たち一人一人が意識して考え続ける限りは何も変わっていきません。梨